

2022（令和4）年度通常総会決議文

前言

公益社団法人日本動物園水族館協会は、2022年度に残雪残る那須連峰山麓にある栃木県那須町に於いて「ワン・プラネット 同じ地球に生きる」をテーマとして総会を開催しました。

2020年春から、わが国はかつて経験したことのない新型コロナウイルス感染症の流行により、会員各園館は非常に厳しい2年間を過ごしてきましたが、今年度に入っても日常に戻る兆しは未だ見えておりません。また、今年に入りロシアによるウクライナへの軍事侵攻によって、多くの人々の命、たくさんの動物の命が奪われる事態が発生し世界の平和が脅かされています。

しかし、このような時だからこそ、私たち動物園水族館は、互いに協力し合いながら自らの役割を明確にし、社会に対して強く示してゆく必要があると考え、次のように決議したいと思います。

決議

私たち公益社団法人日本動物園水族館協会の会員園館は、新型コロナウイルス感染症の大流行をもたらした根源的な要因とそれが環境や野生生物に与える影響について深く考え、SDGs（持続可能な開発目標）の達成と自然共生型社会の実現に向けて、野生動物や地球環境に関する正しい情報を伝える役割、ならびに生物多様性保全と動物福祉（アニマル・ウェルフェア）の推進の重要性を深く認識し、今総会のテーマである「ワン・プラネット 同じ地球に生きる」を、国内のみならず世界へ向けて発信すると共に、世界が平和であるからこそ動物園水族館の使命と存在意義を広く知らしめ、私たちの活動が世界貢献出来ることをここに決議します。

2022（令和4）年5月27日

公益社団法人日本動物園水族館協会